



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 永 井 正 美  
幹 事 西 澤 吉 樹 会 報 委 員 長 村 上 武 史

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2150

2013-9-6

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

## ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013-2014年度国際ロータリー会長 ロン D. パートン

### 本日の例会 9月6日(第1例会)

- **表彰**・ホームクラブ連続皆出席  
遠田(60) 岡倉(40) 鈴木(10) 藤野(10)  
中谷(徹)(30) 永田(20) 西澤(30)  
岡部(倫)(10) 岩永(30) 各会員
- **お祝**・誕生日  
片山 中尾 宇津井 各会員  
・入会記念日  
原田 片山 中谷(佳) 南賀 岡部(倫)  
山口 山本 各会員  
・会社創立記念日  
濱田 岩永 梅崎 山下 各会員
- **卓話** 「ボーイスカウトの活動」  
ボーイスカウトの歴史と現状  
日本ボーイスカウト大阪連盟 理事長  
間下正司氏  
(岩永建保新世代奉仕委員長担当)
- **理事会** 11:30 ~ 12:10  
シェラトン都ホテル大阪 3階 クローク横
- **クラブフォーラム(新世代奉仕)**  
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間  
13:40 ~ 15:30

### ● ゲスト&ヴィジター(敬称略)

福家 宏(ガバナー)  
上田 豊(大阪南)  
オズカン・ミュゲ(米山奨学生)

### ◆ 会長の時間 ◆

本日は、特に福家ガバナーの公式訪問を賜り、後からの講話を楽しみにしております。

「日日是好日(にちにちこれこうじつ)」

臨済宗で重視される公案集「碧巖録」の中にある言葉で、中国唐末の禅僧で雲門文偃(うんもんぶんえん)864~949が夏安居で垂示された言葉です。インド・中国にあって夏安居といって雨期の4月15日~7月14日までの間、一カ所に集まって集団で修行すること。

ただこの言葉を単純に毎日がよい日、吉日と解釈すると誤解になり、好日の好は好悪の好でなく、雨風の日々、酷暑の日々であっても、宮沢賢治のように負けずに毎日をしっかりと生きる決意の「よし」の好をさし、「苦悩する毎日を好日にせよ!」との教示であると考えられます。

ロータリアンのクラブライフも精一杯の自己研鑽の積み重ねの日々でもって素晴らしい好日を見いだしたいものです。

### ◆ 幹事報告 ◆

- 地区よりクラブ研修リーダーセミナーの案内が届きましたので、梅崎研修リーダーに回覧致しました。
- 地区より米山奨学生レクリエーションの案内が届きましたので、西谷地区米山奨学委員長及び渡邊委員長に回覧致しました。

### ◆ 委員会報告 ◆

会計 井上裕貴

監査報告の付きました2012~2013年度収支計算書を皆様のポストに配付させていただきます。

### 次週のお知らせ 9月13日(第2例会)

- **卓話** 「日本の鋼について」  
高品質な日本の鋼、その歴史を簡単ですがお話しさせていただきます。  
三宅善太郎会員
- **食膳** <フランス 肉料理>

### 次々週のお知らせ 9月20日(第3例会)

- **卓話** 「トルコについて」  
米山奨学生 オズカン・ミュゲ様

### 先週の記事 8月30日(第5例会)

- **出席報告**  
出席会員 52名 (内免除会員 14名)  
会員総数 55名 (同上 15名)  
ゲスト 2名  
ヴィジター 1名  
計 55名  
ホームクラブ出席率 96.30%  
8月9日(第2例会) 補正出席率 100% (MU3名)

### 卓話 8月30日<第5例会>

「クラブ公式訪問にあたって」

RI第2660地区ガバナー 福家 宏



私は2013年1月13日(日)~18日(金)、米国カリフォルニア州サン・ディエゴにて開催された、国際協議会2013に参加して参りました。地区ガバナーに就任するには、昨秋、東京で2度開催されたGETS(ガバナー・エレクト研修セミナー)

9月は新世代のための月間です!!

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

を含め、この国際協議会への参加が義務付けられています。国際協議会のために設定された研修の全てに出席しないと、地区ガバナーには就任出来ません。無論、私も日本から出席した34地区のGEと共に、全てのプログラムを消化して帰国致しました。厳しいスケジュールではありませんでしたが、日本の他地区のGEの皆様と親睦を深め、他国の人々と色々な形で交流出来たことは楽しいことでもありました。

次年度の国際ロータリー会長はロン・D・バートン氏です。1979年以来、米国オクラホマ州ノーマンRCの会員であり、職業は弁護士です。これまでに、地区ガバナー、恒久基金米国アドバイザー、ロータリー財団地域コーディネーター、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会委員、ロータリー財団管理委員などを歴任され、2008-09年度は財団管理委員会副委員長、また、未来の夢委員会委員および副委員長も務めておられます。まずは此の度の国際協議会開会本会議におけるロン・バートン次年度RI会長による開会講演の内容をお伝え致します。

【ポリオ撲滅】1986年以来開始された「地球上からポリオを撲滅する」ためのポリオ・プラス・プログラムは、当時から実現は容易でないことは分かっていたのですが、2005年には成功させるという目標が立てられました。残念ながら2013年を迎えた今、まだポリオの撲滅は成功していません。しかしポリオが次第に終結へと近づいていることは、明らかです。目標達成までもう少しです。

【FVP: Future Vision Plan 未来の夢計画】「未来の夢計画」は、ロータリー財団の新たな時代の幕開けです。ロータリーの素晴らしさをすべて取り入れた未来の夢は、さらに大きく、持続可能な国際プロジェクトを促すと同時に、地域社会のニーズに応える地元プロジェクトでの柔軟性を高めることによって、ロータリーを新しい次元へと昇華させるものです。

【会員維持増強】会員増強は他人任せではなくて、私の責務であり、皆さん自身の責務であり、ロータリアン全員の責務です。勧誘が成功し、入会をOKしてもらい、その人が会員となった時、皆さんの仕事はそこから始まります。新会員を指導し、彼らがクラブで重要な役割を担い、ロータリーで満足感を得られるようにしなければなりません。ロータリーに入会した新会員全員を維持できれば、会員増強など問題にならないはずですが、毎年、ロータリーには、およそ12万人という大勢の人が入会します。しかし毎年、ほぼ同じ数の会員が退会しています。15年以上にわたり会員数が約120万人にとどまり、会員数が横ばいとなっているのは、このためです。今や本腰を入れなければならない時が来ています。

【多様性】1987年、ロータリーは女性に入会の門戸を開きました。それは、ロータリーにとって記念すべき日でした。しかし、女性会員の数が順調に増えているわけではありません。これは、私たちが取り組むべき課題です。さらに、ロータリーに若い会員を迎え入れ、現在のロータリーアクター、インターアクター、ライラリアン、青少年交換学生、財団奨学生、GSEチームメンバーに、明日のロータリアンになってもらえるよう努める必要があります。ロータリーが生き残るには、時代の変化とともに自分たちも変わる努力をしなければなりません。例会時間や例会会場を変えたり、クラブの形態を見直すなど、柔軟に適應する努力をすることです。

### 【次年度RIテーマと地区方針】

Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」

ロータリーやロータリー財団のプログラムに真剣に取

り組めば、多くの人々を豊かにすることが出来ます。そしてそれよりも大切なことは、**もっと豊かになるのは、皆さん自身の人生だということです。**これはアーサー・シェルドンのOne profits most who serves best「最も良く奉仕する者、最も多く報われる」という標語から発した考えです。

### 『次年度地区方針』

私は次年度RIテーマを尊重しつつ、「**ロータリアンが奉仕を實踐した時にはロータリアン自身の人生が豊かになる**」というバートン氏のメッセージを受ける形で、次年度当地区の方針を決定致しました。

それは「**感動の体験を!! 人々にも、自身にも**」であります。

私は1人でも多くのロータリアンにRIやロータリー財団プログラムに参加をして頂きたい。立案した計画が困難を伴っても是非とも、勇気をもって敢行して頂きたい。これが私の思いであります。「Participate」これは、日本人初のRI会長を務められた**東ヶ崎潔氏のRIのテーマ**です。私はこの言葉を心に刻み、この言葉を拝借して、地区方針に盛り込みたいと考えました。「**参加し、敢行しよう!!**」であります。どうかよろしくご願ひ申し上げます。

さて地区としては何にポイントを置いて活動を進めて行くのか?これは5つあります。RI戦略計画の3つの重点項目のうち、

「**クラブのサポートと強化**」に関わるものとして

①会員の維持と増強です

会員の維持のためには入会后年数の浅い会員に出来る限りRIやロータリー財団のプログラムに参加するように工夫をして頂きたいのです

「**人道奉仕の重点化と増加**」に関わるものとして

②ポリオ撲滅への努力

③FVPによるプロジェクトの成功

④東日本震災復興支援

「**公共イメージと認知度の向上**」に関わるものとして

⑤広報活動です

この5項目に重点を置いて活動して頂きたいと、強く念願しております。

【寄付のお願い】目標額 ①年次基金150ドル ②ポリオ・プラス50ドル ③米山記念奨学会3万円 ④東日本震災復興支援1クラブ当たり5万円以上

【地区大会】2014年2月21日(金)～22日(土)

大阪国際会議場、リーガ・ロイヤル・ホテル  
記念講演「桜井よしこ氏」

## にここ箱

8月30日(第5例会)

- ・ようこそ、福家 宏ガバナー様。  
講話を楽しみにしております。 永井会員
- ・福家ガバナーをお迎えして。 岡部(泰)会員
- ・福家ガバナーようこそ公式訪問に!!  
宜しくお願ひします。 渡邊会員
- ・福家ガバナー公式訪問、有難うございます。  
3年振りに家内とバリ島に旅行して来ました。  
境会員
- ・初孫が生まれました。乳児室3人の女の子の内、  
一番ベッピンに見えました。 村上(泰)会員

8月 にここ合計 172,000円

(編集担当 村上(武)・片山)

会員増強にご協力を!!